五泉市 議会だより

第42号
平成29年
10月25日

■発行／五泉市議会　■編集／広報委員会　■議会事務局／〒959-1692 新潟県五泉市太田1094番地1
TEL.0250-43-3911（内線370）　FAX.0250-43-2716

10月８日 第30回五泉市さといもまつり

◆目次　ページ

第３回９月定例会	2
委員会審査報告	
総務文教常任委員会	3
市民厚生常任委員会	4
建設産業常任委員会	5
決算の概要	6
議員別議案賛否一覧表	7
一般質問（９名）	8
議員発議等	8～9
議員名簿	10～11
編集後記	12

議長室から

議長　林　茂

九月定例会は九月一日に招集され、二十二日間の会期で一般会計補正予算案など三十二件の議案等を審議し可決等して、九月二十二日に閉会しました。

七月の大雨対応等のため市長が専決した予算四件を承認したほか、新たに建設を進めていた「ごせん桜アロマ工房」の管理条例や一般会計補正予算などを審議し可決しました。また、平成二十八年度に係る一般会計のほか七会計の決算を認定しました。

さて、日本各地に大きな被害をもたらした台風十八号では、五泉市においても強風により公共・民間の建物や施設、農作物などに被害が発生していると当局報告がありました。被災された皆さまに心からお見舞いを申し上げます。

近年は思いもよらぬ大雨などで大きな災害が発生しています。さらにはＪアラートが早朝から鳴り響いて弾道ミサイルの行方に緊張が走る不安な情勢です。

市民の安全・安心にむけて五泉市議会でも精一杯議論していきたいと思います。

平成29年 第３回

９月 定例会

平成28年度各会計決算の認定、条例改正、平成29年度各会計補正予算等、32件を審議し可決等しました。

平成29年第３回９月定例会が、９月１日に招集され９月22日までの22日間の会期で開催されました。

初日の１日は、会期の決定、議長報告、報告２件、大雨対応等のための専決処分の報告承認４件の後、市政一般に関する質問を行い散会しました。

２日目の４日は、引き続き市政一般に関する質問をすべて行った後、３日目に予定していた日程を繰り上げて審議することとして、平成28年度決算の認定８件を含む議案22件を一括議題として当局の提案説明と総括質疑を行い所管の常任委員会に付託しました。また請願１件も所管常任委員会に付託し、翌５日を休会とすることとして散会しました。

最終日の22日は、冒頭に当局報告の「台風18号による強風被害について」を日程に追加して報告を受けた後、委員会付託されていた議案等23件について各常任委員会の審査報告があり、討論、採決が行われ、すべて可決となりました。

続いて、日程追加された市長からの追加議案２件と意見書案の議員発議２件などを審議・採決して閉会しました。

９月定例会の日程

月　日	内　　容
９月１日(金)	本会議（開会、会期決定、議長報告、議案審議、一般質問）
４日(月)	本会議（一般質問、議案上程・質疑・委員会付託、議長報告）
７日(木)	総務文教常任委員会、市民厚生常任委員会
８日(金)	建設産業常任委員会
11日(月)	総務文教常任委員会、市民厚生常任委員会
12日(火)	建設産業常任委員会
22日(金)	本会議（当局報告、委員会審査報告・採決、議案審議、議員派遣、閉会）

総務文教常任委員会　審査報告

◎剣持　雄吾　林　茂　今井　博　深井　邦彦
○佐藤　浩　安中　聡　桑原　一憲

去る九月四日の本会議において、本委員会に付託された事件は、

認定第一号　平成二十八年度五泉市一般会計歳入歳出決算の認定についてのうち本委員会所管に属する事項

議第六十一号　五泉市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

議第六十二号　五泉市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

議第六十三号　五泉市職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について

議第六十六号　平成二十九年度五泉市一般会計補正予算（第七号）のうち本委員会所管に属する事項

請願第二　「学費と教育条件の公私間格差是正にむけて、私立高等学校への私学助成の充実を求める意見書」の採択に関する請願

以上の六件であります。

審査にあたりましては、当局の出席を求め慎重に審査を行った結果、お手元に配付申し上げました委員会審査報告書及び請願審査報告書に記載のとおり、それぞれ決定した次第であります。

なお、審査経過における主なる質疑について申し上げます。

まず、平成二十八年度五泉市一般会計歳入歳出決算の認定について、消防機関所管分の質疑の中で、

消防団活動業務について、女性消防団が救命講習指導をされているとのことたが、どれくらいの頻度で実施しているのか、とただしたところ、

昨年度は、四十五件の救命講習活動を行っていただきました、との答弁でありました。

次に、総務課所管分の質疑の中で、（総合戦略）防災関係業務について、

五泉あんしんメールの登録者数が、二千四百九十人となり、段々人数が多くなってきている。この登録者数になるのに、平成二十八年度はどのような方策をとったのか、とただしたところ、

市の広報紙に掲載するとともに、町内に出向く防災出前講座や町内会長会議でもチラシをお配りして、登録の呼びかけをしました。また、登録の仕方が分らないという方には、登録のお手伝いをしていました、との答弁でありました。

次に、財政課所管分の質疑の中で、

財政調整基金の二十八年度末残高については、二十七億五千三百六十万円ほどで、それぞれ財政規模が異なる中ではあるが県内十三番目の額になっているとのことである。これを十分と考えるのか、それともまだまだと考えるのか、とただしたところ、

財政調整基金の必要額は、一般的には標準財政規模の一〇％と言われています。当市の標準財政規模は百三十五億円ほどですので、必要額は十三億円以上となります。ただ、現在は低利率である公債費の利率が今後変動してくれば、一気に金額が膨れてくると想定されること。また、人口減少と高齢化の二面的な考えを持って今まちづくりを進めているということから、まだまだ財政需要は発生すると見込んでいますので、実際のところ、潤沢とは言い難いと考えています、との答弁でありました。

次に、平成二十九年度五泉市一般会計補正予算（第七号）について、総務課所管分の質疑の中で、地域コミュニティ活動被災者生活支援事業について、活動の内容は何か、とただしたところ、

当市に避難されています東日本大震災の被災者の方を対象に、日常生活上の相談や、臨時職員一名を雇い月一回機関誌を発行しています。それを被災者全員にお配りし、情報提供を行っています、との答弁でありました。

さらに、対象者は全部で何人いるのか、とただしたところ、

現在、二十五名の方が避難されています、との答弁でありました。

次に、税務課所管分の質疑の中で、歳入の軽自動車税現年課税分七十六万円の増額について、

昨年の状況と比べて軽自動車の申請数が増えたということなのか、とただしたところ、

軽自動車税全体で、台数はそれほど増減がありません。今回の増額は、税額が決定したところ若干見込みより税額が上がったということで追加させていただきました、との答弁でありました。

このほか、細部にわたり詳細なる質疑応答が行われました。

（◎委員長　○副委員長）

市民厚生常任委員会　審査報告

◎佐藤　渉　町田　俊夫　広野　甲　白井　妙子
○伊藤　昭一　羽下　貢　熊倉　政一

去る九月四日の本会議において、本委員会に付託された事件は、

認定第一号　平成二十八年度五泉市一般会計歳入歳出決算の認定についてのうち本委員会所管に属する事項

認定第二号　平成二十八年度五泉市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について

認定第三号　平成二十八年度五泉市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について

認定第七号　平成二十八年度五泉市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について

議第六十六号　平成二十九年度五泉市一般会計補正予算（第七号）のうち本委員会所管に属する事項

議第六十七号　平成二十九年度五泉市国民健康保険特別会計補正予算（第二号）

議第六十八号　平成二十九年度五泉市介護保険特別会計補正予算（第二号）

議第七十二号　平成二十九年度五泉市後期高齢者医療特別会計補正予算（第二号）

以上の八件であります。

審査にあたりましては、当局の出席を求め慎重に審査を行った結果、お手元に配付申し上げました委員会審査報告書に記載のとおり、決定した次第であります。

なお、審査経過における主なる質疑について申し上げます。

まず、平成二十八年度五泉市一般会計歳入歳出決算の認定について、高齢福祉課所管分の質疑の中で、要介護者支援事業に関連して、

認知症高齢者等の介護保険サービスに上乗せした支援を行うということだが、上乗せの支援とはどういうサービスなのか、とただしたところ、

認知症の方や要支援の方が利用しているサービスに追加するもので、家族が出かけたり、農繁期において既存のサービスで足りない場合、回数等を上乗せし、利用していただく事業であります、との答弁でありました。

次に、平成二十九年度五泉市一般会計補正予算（第七号）のうち、こども課所管分の質疑の中で、（総合戦略）縁結び支援事業二十万円に関連して、縁結び報償二十万円の追加は、誰にどのような形でお支払いするのか、とただしたところ、

現在、縁結び相談員として六名登録いただいており、その方が、出会いから成婚まで取りまとめた際に、五泉市にお住みいただくことも条件となりますが、成功報酬ということで一件当たり十万円をお支払いするものであります。今年度すでに一件お支払いしたため、二件の追加をお願いするものであります、との答弁でありました。

次に、環境保全課所管分の質疑の中で、住宅用省エネルギー設備等導入補助金九十五万六千円に関連して、

省エネということになれば、太陽光に限らずいろいろあるが、小水力発電なども補助対象になるのか、とただしたところ、

太陽光とエネファームとエコウィルの三種類用意しており、小水力発電は見ておりません、との答弁でありました。

さらに、太陽光は屋根に上げるのが一般的だが、本気になって地球温暖化防止に取り組むのであれば、畑などのソーラーパネルも対象にすれば、地球温暖化防止に役立つと思うがどうか、とただしたところ、

大規模でやる場合も温暖化防止につながりますが、一般家庭への助成ができればと考えておりました。今後は考えていかなければならない時期も来ると思います、との答弁でありました。

このほか、細部にわたり詳細なる質疑応答がなされました。

（◎委員長　○副委員長）

建設産業常任委員会　審査報告

◎阿部　周夫　　鈴木　良民
○長谷川政弘　　牛膓　利栄　　平井　敏弘

去る九月四日の本会議において、本委員会に付託された事件は、

認定第一号　平成二十八年度五泉市一般会計歳入歳出決算の認定についてのうち本委員会所管に属する事項
認定第四号　平成二十八年度五泉市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
認定第五号　平成二十八年度五泉市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
認定第六号　平成二十八年度五泉市川東財産区一般会計歳入歳出決算の認定について
認定第八号　平成二十八年度五泉市水道事業会計決算の認定について
議第六十四号　五泉市ごせん桜アロマ工房条例の制定について
議第六十五号　五泉市営住宅条例の一部を改正する条例の制定について
議第六十六号　平成二十九年度五泉市一般会計補正予算（第七号）のうち本委員会所管に属する事項
議第六十九号　平成二十九年度五泉市下水道事業特別会計補正予算（第二号）
議第七十号　平成二十九年度五泉市簡易水道事業特別会計補正予算（第二号）
議第七十一号　平成二十九年度五泉市川東財産区一般会計補正予算（第一号）
議第七十三号　平成二十九年度五泉市水道事業会計補正予算（第二号）
議第七十四号　平成二十八年度五泉市水道事業剰余金の処分について

以上の十三件であります。

審査にあたりましては、当局の出席を求め慎重に審査を行った結果、お手元に配付申し上げました委員会審査報告書に記載のとおり、決定した次第であります。

なお、審査経過における主なる質疑について申し上げます。

平成二十九年度五泉市一般会計補正予算（第七号）のうち、農林課所管分の質疑の中で、

まず、農業経営基盤パワーアップ支援事業補助金七百万円について、初年度ということもあり、制度の周知を含めて二次募集を行うために増額をお願いするものであります、との説明に関連して、当初予算の説明では、この補助金の対象となる機械等は新品のみとのことであったが、小規模農家では新品を買いたくてもなかなか買えない現状がある。中古品の購入からやっていかなければ大きな規模にしていけないというのが現実だと思うが、その現実に合わないような事業では市の事業としては不足があると思う。やはり国や県が出来ないものを市が補助していく、そういった制度が望ましいと思うが、新年度以降であればその辺の考慮もできるのではないか、とただしたところ、

購入する機械が中古であることについて、どのような支障があるのか再度検討させていただき、より良い制度を作り上げられればというふうに考えております、との答弁でありました。

次に、農作物生産推進事業、猿害対策等事業補助金十五万円について、電気柵等に対する助成でありますが、申請の相談等から不足が生じますので増額をお願いするものであります、との説明を受け、

これに関連して、生息する猿の群れの数や頭数は把握しているのか、また、どこまで生息範囲が広がっているのか、とただしたところ、

推計では十八群、七百六十頭程度と把握しております。その生息範囲としましては、五泉地域では佐取地区から不動堂地区、村松地域では川内地区から山沿いを中心に出ており、以前は別所地区の辺りまでしたが、最近は牧地区周辺にも出てきました。範囲が広がっているとの認識であります、との答弁でありました。

これに対し、市としてもう一歩進んだ対策をしていかないと、更にいろいろなところに被害が出てくると思う。前もって予防していけるものを何か考えているのか、とただしたところ、

猿害対策については、県等の機関も含めてなかなか抜本的な対策が見い出せていないというのが現状で、市が独自に抜本的な対策をというのは難しいところではありますが、今後も様々な情報を得ながら、地域の皆さんと一体となった対策ができればと考えております、との答弁でありました。

このほか、細部にわたり詳細なる質疑応答がなされました。

（◎委員長　○副委員長）

平成28年度　決算の概要

平成28年度の各会計の決算状況は次のとおりでした。

一般会計の決算状況を簡単にまとめると、平成28年度の一年間で、236億953万円の収入があり、227億9,614万円を支出しました。収支差引は８億1,339万円の黒字ですが、翌年度へ繰り越した事業の財源に8,668万円を充当したので、これを差し引きした実質収支は７億2,671万円になりました。

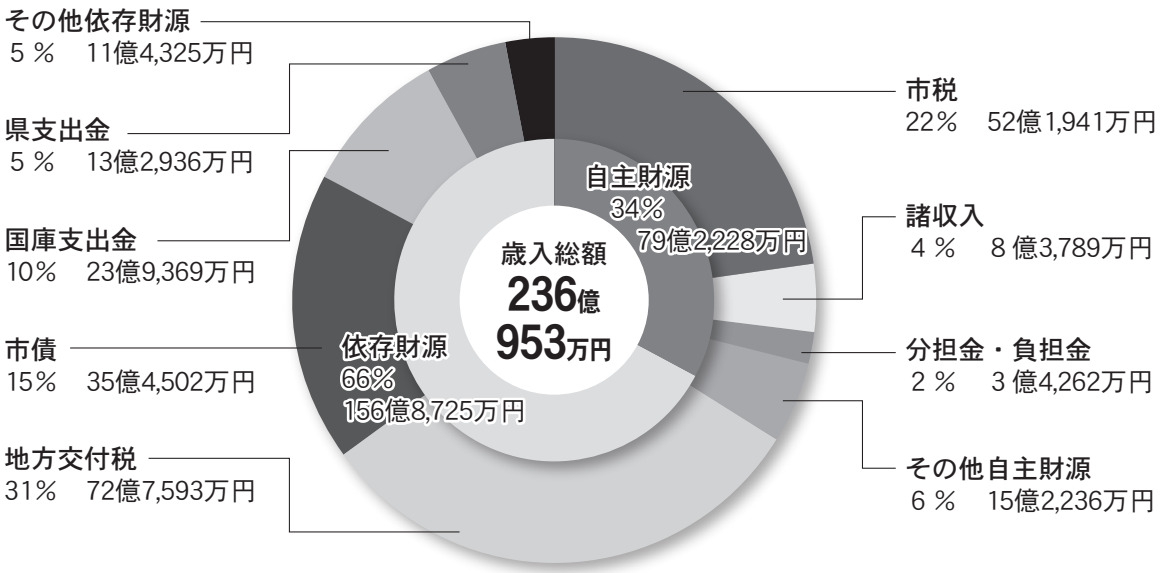
◆各会計の決算状況

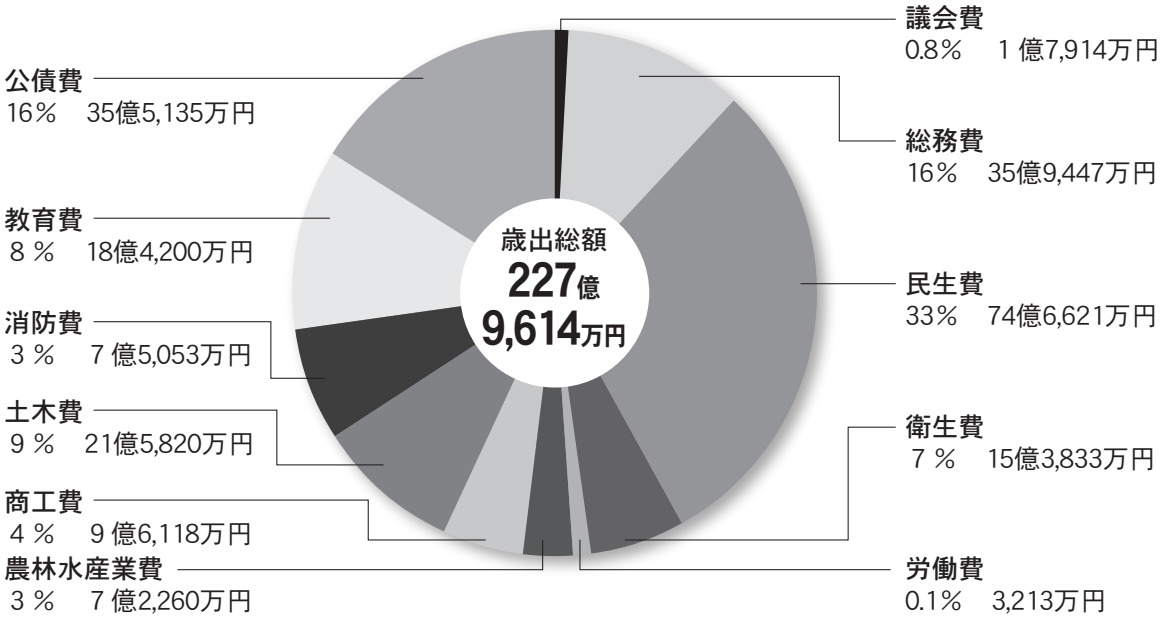
（１万円未満は四捨五入）

	一般会計	特別会計						企業会計		
		国民健康保険	介護保険	下水道事業	簡易水道事業	川東財産区	後期高齢者医療	水道事業（税込）		
歳入	236億953万円	62億9,062万円	61億8,577万円	31億2,250万円	5億7,894万円	410万円	4億6,801万円	収益的収支	収入	11億6,595万円
									支出	9億968万円
歳出	227億9,614万円	62億9,062万円	60億4,780万円	31億2,244万円	5億7,859万円	21万円	4億5,730万円	資本的収支※1	収入	3億7,392万円
									支出	10億6,489万円

※1 資本的収支の収入不足額６億9,097万円は、内部留保資金等で補てんした。

◆一般会計の決算概要（1万円未満は四捨五入のうえ調整）





議員別議案賛否一覧表　【○：賛成、×：反対、－：欠席】

提出者	議案番号	議案名	議決結果	1 深井 邦彦	2 桑原 一憲	3 白井 妙子	4 今井 博	5 安中 聡	6 佐藤 浩	7 長谷川 政弘	8 伊藤 昭一	9 佐藤 渉	10 平井 敏弘	11 牛膓 利栄	12 鈴木 良民	13 熊倉 政一	14 広野 甲	15 剣持 雄吾	16 羽下 貢	17 町田 俊夫	18 阿部 周夫	19 （欠番）	20 林 茂
市長	議第57号	専決処分の報告承認について（平成29年度五泉市一般会計補正予算（第４号））	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		※1
	議第58号	専決処分の報告承認について（平成29年度五泉市一般会計補正予算（第５号））	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	議第59号	専決処分の報告承認について（平成29年度五泉市簡易水道事業特別会計補正予算（第１号））	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	議第60号	専決処分の報告承認について（平成29年度五泉市一般会計補正予算（第６号））	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	議第61号	五泉市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○		
	議第62号	五泉市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○		
	議第63号	五泉市職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○		
	議第64号	五泉市ごせん桜アロマ工房条例の制定について	可決	○	○	○	×	×	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	×	○	○		
	議第65号	五泉市営住宅条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○		
	議第66号	平成29年度五泉市一般会計補正予算（第７号）	可決	○	○	○	×	×	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○		
	議第67号	平成29年度五泉市国民健康保険特別会計補正予算（第２号）	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○		
	議第68号	平成29年度五泉市介護保険特別会計補正予算（第２号）	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	×		
	議第69号	平成29年度五泉市下水道事業特別会計補正予算（第２号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	×		
	議第70号	平成29年度五泉市簡易水道事業特別会計補正予算（第２号）	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	×		
	議第71号	平成29年度五泉市川東財産区一般会計補正予算（第１号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○		
	議第72号	平成29年度五泉市後期高齢者医療特別会計補正予算（第２号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○		
	議第73号	平成29年度五泉市水道事業会計補正予算（第２号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	×		
	議第74号	平成28年度五泉市水道事業剰余金の処分について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	×		
	議第75号	損害賠償の額を定めることについて	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○		
	議第76号	平成29年度五泉市一般会計補正予算（第８号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○		
	認定第１号	平成28年度五泉市一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	×	×	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○		
	認定第２号	平成28年度五泉市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	×	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○		
	認定第３号	平成28年度五泉市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	×	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	×		
	認定第４号	平成28年度五泉市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	×		
	認定第５号	平成28年度五泉市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	×		
	認定第６号	平成28年度五泉市川東財産区一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○		
	認定第７号	平成28年度五泉市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○		
	認定第８号	平成28年度五泉市水道事業会計決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	×		
請願者	請願第２	「学費と教育条件の公私間格差是正にむけて、私立高等学校への私学助成の充実を求める意見書」の採択に関する請願	採択	○	○	○	○	×	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	×		
議員	発議第９号	「全国森林環境税」の創設に関する意見書の提出について	可決	○	○	○	×	×	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○		
	発議第10号	学費と教育条件の公私間格差是正にむけて、私立高等学校への私学助成の充実を求める意見書の提出について	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	×		

※１　法律に特別の定めがある場合を除く外、地方自治法第116条の規定により、議長は表決に加わっていません。

請　願　に　つ　い　て

― 次の請願を採択しました。―

◆請願第２

「学費と教育条件の公私間格差是正にむけて、私立高等学校への私学助成の充実を求める意見書」の採択に関する請願

【提 出 者】新潟県私学の公費助成をすすめる会　会長　中村　直美

【紹介議員】長谷川政弘

一般質問（通告順）

９月定例会では９人の議員が一般質問を行いました。通告順に従い、質問者の氏名をお知らせします。

通告順	質問者氏名	通告順	質問者氏名	通告順	質問者氏名
1	阿部　周夫	4	白井　妙子	7	今井　　博
2	桑原　一憲	5	羽下　　貢	8	安中　　聡
3	伊藤　昭一	6	町田　俊夫	9	鈴木　良民

当局報告

市長から１件の事項について、議会で報告を受けました。

◆台風18号による強風被害について

９月17日から18日にかけて日本列島を縦断した台風18号の影響による強風被害について、報告します。

始めに、この度の強風による人的被害はございませんでした。

消防本部における観測によると、17日午後10時に最大瞬間風速35.6mを記録いたしました。

公共施設の被害状況でありますが、福祉会館の車庫、笹堀の消防器具置場、五泉中学校の倉庫でシャッターなど計６枚が破損いたしました。

また、五泉東小学校で校舎屋上の防水被膜の剥離、市営野球場で防球ネットのワイヤーが破断、カーブミラーの支柱の破損、道路・公園等で倒木が多数発生いたしました。

一般住宅の被害では、泉町１丁目地内でアパートのトタン屋根が剥がれ、飛散したことにより周辺住宅等への損傷や、列車の運行に支障をきたしました。他にも、住宅や作業小屋の屋根の一部剥離２件の報告を受けておりますが、住宅の一部損傷等の被害も多数でたものと思っております。

また、８月に事務管理で緊急対応を実施いたしました柳屋ビルにつきましては、対策を実施した以外の箇所で、外壁の一部が剥がれ竪樋と共に落下する被害がありました。

次に農作物被害についてであります。主なもので、さといも・れんこんの葉に損傷が見られ、水稲では川東・巣本地区を中心に、籾が穂から落ちる「脱粒」の被害が発生しております。

また、農業施設被害につきましては、パイプハウスの倒壊が１棟、ビニールの破損が22棟の被害を確認しております。

今後の対応につきましては、関係機関・団体と連携してまいりたいと考えております。

発 議 に つ い て

― 次の発議を可決しました。―

◆発議第９号

「全国森林環境税」の創設に関する意見書の提出について

【提出議員】阿部　周夫　外４名

【内　　容】

我が国の地球温暖化対策については、2020年度及び2020年以降の温室効果ガス削減目標が国際的に約束されているが、その達成のためには、とりわけ森林吸収源対策の推進が不可欠となっている。

しかしながら、森林が多く所在する山村地域の市町村においては、木材価格の低迷や林業従事者の高齢化・後継者不足に加え、急速な人口減少など、厳しい情勢にあるほか、市町村が、森林吸収源対策及び担い手の育成等山村対策に主体的に取り組むための恒久的・安定的な財源が大幅に不足している。

このような中、政府・与党は、『平成29年度税制改正大綱』において、森林環境税（仮称）の具体的な仕組み等について総合的に検討し、平成30年度税制改正において結論を得る」との方針を示したところである。

もとより、山村地域の市町村による森林吸収源対策の推進や安定した雇用の場の確保などの取組みは、地球温暖化防止のみならず、国土の保全や地方創生等にもつながるものであり、そのための市町村の財源の強化は喫緊の課題である。

よって国におかれましては、下記の制度創設について実現を強く求めるものである。

記

平成29年度税制改正大綱において、「市町村が主体となって実施する森林整備等に必要な財源に充てるため、個人住民税均等割の枠組みの活用を含め都市・地方を通じて国民に等しく負担を求めることを基本とする森林環境税（仮称）の創設」に関し、「平成30年度税制改正において結論を得る」と明記されたことから、森林・林業・山村対策の抜本的強化をはかるための「全国森林環境税」の早期導入を強く求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

【送 付 先】

内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、農林水産大臣、環境大臣、経済産業大臣、衆議院議長、参議院議長

◆発議第10号

学費と教育条件の公私間格差是正にむけて、私立高等学校への私学助成の充実を求める意見書の提出について

【提出議員】剣持　雄吾　外４名

【内　　容】

私立高校は、各校が建学の精神にもとづいて豊かな教育をつくり、地域の子どもたちの教育に尽力しながら、県内の教育を支える担い手としての役割を果たしています。

平成22年度より私立高校生への就学支援金制度が実施され、平成26年度には制度の見直しによって加算支給額の増額及び加算支給対象世帯の拡大が行なわれました。これに新潟県独自の学費軽減制度も加わり、学費の負担は一定に軽減されました。

しかしながら、私立高校生の学費負担の現状は依然として重くのしかかっています。また、県内私立高校の教員構成の現状は、年々専任教員の数が減り続ける一方で、有期契約の常勤講師が増えています。

よって、国及び県におかれては、学費と教育条件の公私間格差是正を図るため、私立高校生と私立高校への私学助成を増額・拡充されるよう、強く要望します。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出します。

【送 付 先】

内閣総理大臣、文部科学大臣、財務大臣、総務大臣、衆議院議長、参議院議長、新潟県知事

名　　簿

議席番号		氏　　名	住　　所	電話番号
1		深井（ふかい）　邦彦（くにひこ）	五泉市村松甲2027番地	58－7261
2		桑原（くわばら）　一憲（かずのり）	五泉市村松乙643番地９	58－6204
3		白井（しらい）　妙子（たえこ）	五泉市赤羽856番地１	42－3677
4		今井（いまい）　博（ひろし）	五泉市村松乙336番地１	58－6370
5		安中（あんなか）　聡（さとし）	五泉市刈羽丙965番地２	58－4851
6		佐藤（さとう）　浩（ひろし）	五泉市北五泉駅前２番５号107	47－4849
7		長谷川（はせがわ）　政弘（まさひろ）	五泉市清瀬50番地	43－3632
8		伊藤（いとう）　昭一（しょういち）	五泉市笹堀1351番地甲	43－1814
9		佐藤（さとう）　渉（わたる）	五泉市赤海２丁目１番４号	42－1147
10		平井（ひらい）　敏弘（としひろ）	五泉市本田屋535番地１	58－7205

議　員

議席番号		氏名	住所	電話番号
11		牛腸（ごちょう）　利栄（としえい）	五泉市本田屋2090番地	58－6433
12		鈴木（すずき）　良民（よしたみ）	五泉市下大蒲原638番地	58－4569
13		熊倉（くまくら）　政一（まさいち）	五泉市猿和田472番地	43－1742
14		広野（ひろの）　甲（まさる）	五泉市南本町１丁目４番６号	42－3771
15		剣持（けんもち）　雄吾（ゆうご）	五泉市一本杉4430番地１	43－0006
16		羽下（はが）　貢（みつぐ）	五泉市愛宕6950番地７	58－7822
17		町田（まちだ）　俊夫（としお）	五泉市西四ツ屋乙261番地	43－0874
18		阿部（あべ）　周夫（かねお）	五泉市寺沢５丁目６番１号	43－7701
20		林（はやし）　茂（しげる）	五泉市船越1020番地	42－3453

地域防災訓練が実施されました
（10月1日 巣本小学校）

編集後記

ようやくあの猛暑から開放され、朝夕はすっかり過ごしやすい季節となりました。しかし、季節の変わり目は体調を崩しやすいとも言われていますので、皆様気をつけて頂きたいと思います。

今回の定例会は、主に平成二十九年度の補正予算と平成二十八年度の決算の審議が行われました。

今議会はスムーズな議会運営となりました。今後も慎重審議を重ねて、開かれた議会となることを切に願うところです。

秋たけなわ！

スポーツの秋、食欲の秋、読書の秋。多忙な日々が続くと思いますが、健康には十分に気をつけて健やかな毎日をお送りください。

■広報委員会

委員長　伊藤　昭一
副委員長　鈴木　良民
委員　阿部　周夫
〃　佐藤　渉
〃　佐藤　浩
〃　桑原　一憲
〃　深井　邦彦

議会に関するご意見・ご要望をお寄せください。
議会事務局　☎(43) 3911／ E-mail:gikai@city.gosen.lg.jp ／ URL:http://www.city.gosen.lg.jp